



タック TACの家庭菜園教室



TAC（タック＝営農経済涉外）が家庭菜園を行う際のポイントや注意点などをじっくり分かりやすく解説いたします！

おいしい実のために冬のお手入れ

冬こそ大切！柿の木のお手入れ(剪定)

柿の木は、冬の剪定(せんてい)がとても重要です。落葉後のこの時期は枝の様子がよく見え、不要な枝や整理すべき部分を見極めやすくなります。

適切な剪定を行うことで、翌年の実付きが良くなり、病虫害の予防にもつながります。

冬剪定のメリット

- ★枝の混み合いを防ぎ、日当たり・風通しが改善
- ★木の養分が必要な枝に行き渡り、実が大きく育ちやすい
- ★樹形が整い、管理や収穫作業が楽になる

剪定の基本ポイント

① 混み合った枝を切る

枝が重なり合っている部分は、風や光が入りにくくなります。内向きに伸びた枝や、交差している枝を中心に間引き、**樹の内部まで光が届く状態**を目指しましょう。

② 古い枝・枯れ枝を取り除く

弱っている枝や枯れた枝は、病気の原因になることがあります。早めに取り除くことで、**木全体の健康を保ち、元気な新梢の発生を促します。**

③ 高さを調整する

柿の木は放っておくと高くなりがちです。高く伸びすぎた枝は先端を切り戻し、**脚立で無理なく作業できる高さ**に整えましょう。

作業時の注意点

- ★剪定は晴れた日に行いましょう。
- ★脚立は安定した場所に設置し、無理な姿勢は避ける。
- ★剪定ばさみやノコギリはよく切れるものを使用する。

安全第一で、無理のない作業を心がけてください。

剪定後のお手入れも忘れずに

剪定が終わったら、春の芽吹きに合わせて肥料を施すことで、より健康な生育が期待できます。

寒肥（かんごえ）として有機質肥料を与えるのもおすすめです。

冬のひと手間が、春と秋の実りにつながります

冬の間に少し手をかけるだけで、春には風通しの良い元気な樹に育ち、秋には甘くておいしい柿を楽しむことができます。

ぜひこの時期に、柿の木のお手入れに取り組んでみましょう。



お申込み・お問い合わせ

JA足利 営農振興課 ☎0284-22-4433(担当:TAC) 経済課 ☎0284-70-3071
または 北支店(経済)☎0284-43-8880 西支店(経済)☎0284-65-1139